



2022年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年10月12日

東証一部

上場会社名 セントラル警備保障株式会社
コード番号 9740

上場取引所

URL <https://www.we-are-csp.co.jp>

代表者 (役職名)代表取締役執行役員社長 (氏名)澤本 尚志

問合せ先責任者 (役職名)執行役員経理部長 (氏名)郡司 良雄

(TEL) (03) 3344-1711

四半期報告書提出予定日 2021年10月13日

配当支払開始予定日

2021年10月26日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期第2四半期の連結業績(2021年3月1日~2021年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第2四半期	34,450	1.6	2,875	9.4	3,073	8.2	2,083	16.3
2021年2月期第2四半期	33,916	0.9	2,627	24.2	2,841	26.5	1,791	28.7

(注) 包括利益 2022年2月期第2四半期1,609百万円(△25.8%) 2021年2月期第2四半期2,169百万円(△26.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第2四半期	142.79	—
2021年2月期第2四半期	122.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年2月期第2四半期	61,766	32,647	49.4	2,091.90
2021年2月期	61,612	31,424	47.7	2,015.55

(参考) 自己資本 2022年2月期第2四半期 30,521百万円 2021年2月期 29,406百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期	—	20.00	—	25.00	45.00
2022年2月期	—	23.00	—	—	—
2022年2月期(予想)	—	—	—	23.00	46.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年2月期の連結業績予想(2021年3月1日~2022年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	69,000	2.3	4,670	1.9	5,000	0.3	3,200	2.3	219.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2022年2月期2Q	14,816,692株	2021年2月期	14,816,692株
2022年2月期2Q	226,268株	2021年2月期	227,112株
2022年2月期2Q	14,589,630株	2021年2月期2Q	14,589,848株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注)期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式には、取締役向け株式報酬制度の導入による株式交付信託が保有する当社株式が含まれています

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東京オリンピック・パラリンピックが開催され景気の回復や持ち直しが期待されたものの、新型コロナウイルス感染症の変異株の増加により感染が拡大し、依然として厳しい状況にあります。先行きにつきましては、ワクチン接種の拡大に伴う海外経済の活動再開等により、改善に向かいつつあるものの、引き続きこれまでの感染拡大により疲弊した経済の影響が続くことも予想され、依然として不透明な状況で推移することが懸念されます。

当警備業界におきましても、各種イベントの中止や縮小、営業活動の鈍化など、多大な影響が出ております。一方、お客さまに安全・安心を提供する本業界といたしましては、社員の感染による警備サービスの提供停止あるいは規模の縮小は、お客さまに多大な影響を及ぼすため、徹底した感染予防と拡大防止の対応を継続しており、厳しい経営環境下に置かれております。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画を見直し「Creative 2025」として、持続的な成長と更なる企業価値の向上に努め、警備会社として大切な安全・安心と信頼をお客さまにお約束するとともに、「安心と信頼を創造する技術サービス企業」を目指して、事業を展開しております。

当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う影響により、鉄道関連施設を中心とした主要顧客からの警備業務の見直しの要請を受けましたが、東京オリンピック・パラリンピックの開催に伴う臨時警備等もあり、増収・増益となり、売上高は344億5千万円（前年同期比1.6%増）となりました。利益面につきましては、営業利益28億7千5百万円（前年同期比9.4%増）、経常利益30億7千3百万円（前年同期比8.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は20億8千3百万円（前年同期比16.3%増）となりました。

セグメントごと及び業務別の業績は、次のとおりであります。

(セキュリティ事業)

常駐警備部門につきましては、東京オリンピック・パラリンピックの開催に伴う臨時警備が好調に推移したことから、当第2四半期連結累計期間の売上高は176億3千8百万円（前年同期比2.3%増）となりました。

機械警備部門につきましては、画像関連サービスが堅調に推移したことから、当第2四半期連結累計期間の売上高は109億4百万円（前年同期比6.3%増）となりました。

運輸警備部門につきましては、緊急事態宣言下における契約先の休業対応等の影響により、当第2四半期連結累計期間の売上高は17億7千5百万円（前年同期比5.7%減）となりました。

工事・機器販売部門につきましては、防犯カメラの販売を中心とした画像関連システム及び鉄道系ICカードが利用できる入退室管理システム「centrics（セントリックス）」などが好調に推移したものの、前年度好調であった実績には及ばず、当第2四半期連結累計期間の売上高は33億1千万円（前年同期比8.5%減）となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間のセキュリティ事業セグメントの売上高は336億2千8百万円（前年同期比1.9%増）、セグメント利益（営業利益）は26億7千5百万円（前年同期比11.5%増）となりました。

(ビル管理・不動産事業)

ビル管理・不動産事業につきましては、清掃業務や電気設備の保安業務等の建物総合管理サービス及び不動産賃貸を中心に事業を行っております。当第2四半期連結累計期間のビル管理・不動産事業セグメントの売上高は8億2千2百万円（前年同期比9.4%減）、セグメント利益（営業利益）は1億9千8百万円（前年同期比11.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1億5千4百万円増加し、617億6千6百万円（前連結会計年度末比0.3%増）となりました。その主な内容は、未収警備料の増加11億3千2百万円、現金及び預金の増加11億2千6百万円、投資有価証券の減少8億1千3百万円、受取手形及び売掛金の減少5億1千万円、立替金の減少2億2千4百万円などです。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ10億6千8百万円減少し、291億1千8百万円（同3.5%減）となりました。その主な内容は、預り金の増加13億8千3百万円、未払法人税等の増加2億5百万円、1年以内償還予定の社債の増加1億円、長期借入金の減少5億6千5百万円、短期借入金の減少4億1千4百万円、社債の減少1億円などです。

(純資産)

純資産は、利益剰余金の増加17億1千7百万円、その他有価証券評価差額金の減少5億7千2百万円などにより、前連結会計年度末に比べ12億2千2百万円増加し、326億4千7百万円（同3.9%増）となりました。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の変動状況は次の通りであり、前年同四半期連結累計期間に比べ12億1千1百万円増加して、95億9千5百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは全体で22億8千5百万円の増加となりました。資金の主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益32億5千9百万円、減価償却費13億7千2百万円、資金の主な減少要因は、売上債権の増加5億4千5百万円、未払費用の減少2億6千1百万円、投資有価証券売却益の減少2億3千5百万円などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは全体で5億6百万円の減少となりました。その主な内容は、有形固定資産の取得による支出6億4千1百万円、無形固定資産の取得による支出2億6千5百万円、投資有価証券の売却による収入2億3千8百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入1億9千1百万円などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは全体で19億2千3百万円の減少となりました。資金の主な減少要因は、長期借入金の返済による支出8億6千万円、リース債務の返済による支出3億9千4百万円、配当金の支払いによる支出3億6千5百万円、短期借入金の純増額の減少2億6千万円などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年2月期の連結業績予想につきましては、2021年4月13日に公表した連結業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,371,722	16,497,821
受取手形及び売掛金	1,310,971	800,970
未収警備料	7,323,317	8,455,559
立替金	2,298,355	2,074,330
貯蔵品	1,024,615	1,075,409
その他	2,917,702	2,889,518
貸倒引当金	△12,591	△9,814
流動資産合計	30,234,095	31,783,794
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,196,231	9,199,173
減価償却累計額	△5,213,804	△5,342,866
建物及び構築物 (純額)	3,982,426	3,856,307
警報機器及び運搬具	20,918,883	21,216,954
減価償却累計額	△14,162,195	△14,774,292
警報機器及び運搬具 (純額)	6,756,687	6,442,661
土地	3,839,853	3,839,853
その他	4,261,339	4,246,243
減価償却累計額	△2,676,976	△2,812,125
その他 (純額)	1,584,362	1,434,118
有形固定資産合計	16,163,329	15,572,940
無形固定資産	1,337,300	1,324,169
投資その他の資産		
投資有価証券	11,528,920	10,715,067
その他	2,388,919	2,410,985
貸倒引当金	△40,349	△40,349
投資その他の資産合計	13,877,490	13,085,704
固定資産合計	31,378,121	29,982,814
資産合計	61,612,217	61,766,608

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,287,427	2,254,827
短期借入金	3,185,815	2,771,483
1年内償還予定の社債	-	100,000
未払法人税等	878,906	1,084,224
前受警備料	324,104	334,887
預り金	6,073,285	7,457,186
賞与引当金	1,315,631	1,262,678
役員賞与引当金	76,550	31,175
資産除去債務	5,631	42,677
その他	6,039,284	4,932,403
流動負債合計	20,186,637	20,271,544
固定負債		
社債	200,000	100,000
長期借入金	4,359,707	3,794,255
退職給付に係る負債	319,878	320,734
株式給付引当金	34,965	39,555
資産除去債務	228,617	230,170
その他	4,857,465	4,362,431
固定負債合計	10,000,634	8,847,145
負債合計	30,187,271	29,118,689
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,924,000	2,924,000
資本剰余金	3,006,190	3,006,170
利益剰余金	19,744,120	21,461,748
自己株式	△367,129	△362,237
株主資本合計	25,307,182	27,029,681
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,845,984	3,273,190
退職給付に係る調整累計額	252,859	218,802
その他の包括利益累計額合計	4,098,844	3,491,993
非支配株主持分	2,018,919	2,126,243
純資産合計	31,424,945	32,647,918
負債純資産合計	61,612,217	61,766,608

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年8月31日)
売上高	33,916,216	34,450,415
売上原価	26,208,281	26,714,315
売上総利益	7,707,935	7,736,100
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1,943,813	1,838,002
賞与引当金繰入額	357,545	326,458
役員賞与引当金繰入額	24,270	31,175
退職給付費用	39,661	20,630
株式給付費用	9,990	9,321
その他	2,705,240	2,635,473
販売費及び一般管理費合計	5,080,520	4,861,062
営業利益	2,627,414	2,875,038
営業外収益		
受取利息	117	46
受取配当金	176,456	186,745
受取保険金	66,325	21,779
受取補償金	—	28,007
その他	44,037	37,762
営業外収益合計	286,937	274,340
営業外費用		
支払利息	50,784	45,860
支払手数料	2,519	5,874
その他	19,399	24,362
営業外費用合計	72,703	76,097
経常利益	2,841,648	3,073,281
特別利益		
固定資産売却益	0	61
投資有価証券売却益	133,033	235,281
段階取得に係る差益	—	5,434
特別利益合計	133,034	240,777
特別損失		
固定資産除売却損	44,076	1,558
減損損失	99,551	48,266
投資有価証券評価損	—	5,115
特別損失合計	143,628	54,940
税金等調整前四半期純利益	2,831,054	3,259,119
法人税、住民税及び事業税	888,295	1,013,025
法人税等調整額	33,265	31,610
法人税等合計	921,560	1,044,636
四半期純利益	1,909,493	2,214,482
非支配株主に帰属する四半期純利益	118,478	131,245
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,791,014	2,083,237

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年3月1日 至2021年8月31日)
四半期純利益	1,909,493	2,214,482
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	276,928	△570,544
退職給付に係る調整額	△16,640	△34,020
その他の包括利益合計	260,288	△604,565
四半期包括利益	2,169,782	1,609,917
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,056,748	1,476,386
非支配株主に係る四半期包括利益	113,033	133,531

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年3月1日 至2021年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,831,054	3,259,119
減価償却費	1,224,333	1,372,478
減損損失	99,551	48,266
受取利息及び受取配当金	△176,574	△186,791
支払利息	50,784	45,860
支払手数料	2,519	5,874
固定資産除却損	51,800	40,982
投資有価証券売却損益(△は益)	△133,033	△235,281
売上債権の増減額(△は増加)	737,619	△545,935
たな卸資産の増減額(△は増加)	25,491	△48,810
仕入債務の増減額(△は減少)	△445,943	△34,367
未払費用の増減額(△は減少)	△284,688	△261,903
その他	△246,799	△494,465
小計	3,736,117	2,965,026
利息及び配当金の受取額	176,574	186,791
利息の支払額	△51,055	△45,521
法人税等の支払額	△899,070	△821,025
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,962,565	2,285,270
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	△18,205	△3,995
有形固定資産の取得による支出	△3,036,380	△641,077
無形固定資産の取得による支出	△310,885	△265,055
投資有価証券の売却による収入	229,343	238,110
投資有価証券の取得による支出	△22,958	△27,889
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	191,547
貸付金の回収による収入	6,180	1,980
その他	596	59
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,152,309	△506,319
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△766,649	△260,068
長期借入れによる収入	2,700,000	—
長期借入金の返済による支出	△675,668	△860,537
リース債務の返済による支出	△356,981	△394,079
自己株式の取得による支出	△652	△508
配当金の支払額	△292,494	△365,609
非支配株主への配当金の支払額	△35,671	△43,174
財務活動によるキャッシュ・フロー	571,883	△1,923,976
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	382,139	△145,026
現金及び現金同等物の期首残高	8,001,879	9,740,844
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,384,018	9,595,818

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。